



今年も夏の間行われた「長泉サマーキャンプ」「あおきっ子夏企画」「夕涼会」「みどりの少年団」「花まる青空協室」「黒板ジャック」「保小中保育研究会」の様子をお伝えいたします。



## 第8回 長泉サマーキャンプ

教育委員会 横沢 幸哉

8月8日(月)～10日(水)の2泊3日で静岡県長泉町へ、青木小学校5、6年生37名と信大生5名と清泉短大生2名でキャンプに行ってきました。今年も2泊3日で川、海、山へ行きとても充実した内容だったと思います。天気にも恵まれ、すべてのプログラムを計画通り体験できました。

1日目は川遊びと飯ごう炊さんを行いました。川の水はとてもキレイで冷たく、岩場にはヤマメなどの魚がたくさんいたようで魚とりに夢中でした。ある程度遊んでから隣にある公園で体を温めながら遊ぶ子、引き続き魚とりをする子と分かれ、思う存分遊びました。そのあとは飯ごう炊さんを行いました。プレキャンプで練習した成果もあり、どの班もとてもおいしいご飯、カレーを作ることができました。話しには聞いていましたが、誰も手を休めている子がなく、全員が自分の仕事を見つけ、協力している姿に感心しました。カレーを作る子、使わない食器の片付けをしたり洗い物をする子、火の番



をする子、大まかに係は決めていましたが周りを見て行動できる小学生でとても驚きました。美味しいカレーを食べた後は大学生の皆さんによる肝試しをして、何人が怖くて大泣きしたようです。

2日目は大瀬崎まで海水浴へ行きました。大学生の協力の

もと、指定された範囲内で安全に泳ぎました。青い熱帯魚（ドリーに似た魚）を見つけたり、ウニを見つけたりたくさんの発見がありました。夜は長泉リーダーの方との交流、キャンプファイヤーを行いました。たくさんのレクを紹介してもらい、花火も一緒にしました。青木村からの発表としては「信濃の国ダンス」と「ヤンレヤンレ青木」を披露しました。今年は昨年より1つ出し物を増やし、長泉リーダーの方と一緒に青木の盆踊りをしました。リーダーの方たちはノリノリで踊ってくれました。大好評でした。この短時間でとても仲良くなれたことが印象的でした。

最終日、全員で協力したおかげで早く退所準備が完了してしまい、とても驚きました。お世話になった活動センターの職員の方にも褒めていただきました。富士山登山は5合目から6合目を過ぎて宝永山火口まで約1時間歩きました。すれ違う人たちへのあいさつがしっかりできていてさすがだな、と嬉しかったです。誰1人弱音を吐く子もなく、全員が目的地にたどり着くことができました。あまり天気が良くありませんでしたがお弁当を班ごとに食べ下山、青木村へ帰りました。

今年の3日間は全員が協力し安全に楽しい、素晴らしいキャンプになりました。それも運転手の方々、看護師さん、大学生、教頭先生、教育委員会、長泉町の皆さん、そして小学生全員の協力したからこの長泉サマーキャンプが成功したのだと思います。この3日間で作った思い出、経験は座って勉強して得られるものではありません。私自身もこの3日間で小学生からたくさん学ばせてもらいました。きっと大学生も同じだと思います。

参加してくれた小学生の皆さんも3日間でとても成長しました。これからもたくさんの体験を通してさらに成長してほしいと願っています。素晴らしい3日間の体験をありがとう!!



## あおきっ子夏企画！川遊び

教育委員会 坂巻 有季子

7月23日（土）の午後、信州大学遊YOU未来の学生さんによる企画で青木小学校裏の浦野川で川遊びを行いました。当日は天気にも恵まれ、川遊び日和の暑い日で学生

さんと小学生で思い切り遊びました。今回の企画は小学校低学年の子ども達が多く参加してくれました。普段、大学生との交流が少ないのでとても良い機会になったと思います。休憩時にはスイカ割りも行い、1年生から順番に3つのスイカを割って全員で仲良く分けておいしくいただきました。



## 夕涼会

図書館では、毎年7月下旬に夕涼会を開催しています。

夕涼会は、夏休みを迎えるにあたり、図書館利用の増大を図るため、夕涼みを兼ねて図書館へ来館していただき、自分の好きな本やお勧めの本を見つけ、ゆっくりとした時間を過ごしていただくためのものです。



今年は、7月24日（日）、26日（火）に開催されました。

初日は資料館ホールで「こころ和むハーモニカの演奏を楽しもう！」と題し、池田圭一先生と、あおきハーモニカ愛好会のみなさんによるハーモニカ演奏が披露されました。

火曜日には、各方面で活躍されています、腹話術サークル「笑いのワ」代表の滝沢博文さんによる「ヒロ・タッキーの腹話術ショー」がおはなし室で行われ、大勢の方が、夕方のひと時にかき氷をいただきながら楽しみました。



## 上小地区みどりの少年団交流集会in青木村



7月28日（木）、十観山森林公園で開催された上小地区みどりの少年団交流集会に、青木小学校4、5年生51人を含む7団体約200名が参加しました。

ネイチャークラフトでは、木片を使ったペン立てを作成しました。またクイズラリーでは、12チームが難問に挑戦し、青木小学校から参加した2チームが第2位、第3位の好成績を収めました。

参加した子どもたちは自然に親しみながら楽しい一日を過ごしました。



# 花まる青空協室 2016

8月3日(水)青木小学校校庭において、花まる青空協室が開催されました。青木小学校では月1回、花まる学習会(埼玉県)の先生に来ていただき、学年毎、数学的思考力をつける学習を中心に授業をしていただいています。この日は夏休みを利用して青木村を訪れている花まる学習会の子どもたちと、思考力を育てるゲームをしました。青木小学校からは3年生以上の51名が参加しました。



みんなで『青木』の文字をつくりました。



## 黒板ジャック

8月21日(日)、22日(月)、青木小学校に武蔵野美術大学の学生5名が訪れました。21日に1年生2クラス、2年生1クラス、1階学習室の黒板にチョークで絵を描き、翌朝登校してきた子どもたちを驚かせました。今年は染谷丘高校の美術班の生徒も加わりました。描かれた絵は1時間目の前に子どもたちの手によって消されてしまいました。2、3時間目は、5、6年生と大学生が持ち寄った作品の鑑賞を行いました。



## 保小中合同保育研修

8月5日（金）一貫教育の事業の一つとして、小中学校の先生方が保育園に集まり、保育研修を行いました。実際の保育現場の様子を見ていただきお互いの連携を深めることを目的としていますが、子どもたちは大勢の先生方との関わりに大喜び。実習後の意見交換では、「小学校での活動はゼロからのスタートではなく、保育園からの継続と考えた方がよい」等感想が出されていました。



### 編集後記

すでに8回になりましたが、長泉サマーキャンプは、子どもはもちろんのこと保護者からも大好評のイベントとなりました。夏休みの沢山の経験を将来に活かして行って欲しいと思います。